

近畿キリシタン・シンポジウム

— 私は「野崎まいりは屋形船でまいろう」と東海林太郎の「野崎小唄」に歌われている、屋形船でまいる“野崎観音”（慈眼寺）に隠れキリシタンの信仰を垣間見て、「河内キリシタン」研究をすることになりました。（神田宏大・著「河内キリシタン人物伝」より）

キリスト教が近畿地方で栄え、すばらしい信仰の模範となるクリスチャンが活躍したことを、さらに深く味わうためのシンポジウムです。是非ご参加ください。

- 日時 : 9月20日(月・祝日) 午前10時～午後3時
- 会場 : 近放伝チャペル

- 発題講演 「近畿キリシタンの盛衰」
講師 : 神田宏大師(野崎キリスト教会牧師)
 - ※ I 河内キリシタン人物伝
 - ※ II 野崎観音の謎久保田典彦氏(阿武山福音自由教会員)
 - ※ キリシタン時代から現代の教会が学ぶこと水野 健師(枚方コミュニティチャペル牧師)
 - ※ 〈シンポジウム司会〉

- ◎ 当日、貴重なキリシタン遺物や資料が特別展示されます。
(キリシタン高札、十字架瓦、拓本 など)
- 参加費 : 1000円 ※昼食(お弁当) 希望の方は1500円

【問い合わせ・申込み】 近畿福音放送伝道協力会 : 近放伝事務所
(大阪市天王寺区玉造本町9-1 松屋ビル201) TEL. 06-6767-2558

